

事業所理念

住み慣れた地域で、安心・安全に生活できるよう将来を見据えた支援を行う。

支援方針

コミュニケーション能力や社会性を伸ばして行き、集団生活を楽しむことができるようになる。

本人支援

健康・生活

- ・**健康状態の把握**☞健康状態や障害特性、発達の過程を考慮し丁寧に観察を行い支援をします。
- ・**基本的スキルの獲得**☞食事、排泄、着脱、清潔等基本的な生活動作が出来るよう、個々の状態に応じた適切な支援を行い、環境を工夫し支援をします。



運動・感覚

- ・**姿勢と運動動作の基本的技能の向上**☞日常動作の基本となる姿勢や手足、体幹の動きを活動を通して、改善できるように支援をします。
- ・**保有する感覚の活用**☞視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用できるよう、遊びを通して支援をします。(ダンス、制作活動)
- ・**感覚特性への対応**☞感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境整備等の支援をします。



認知・行動

- ・**指示理解と行動**☞視覚、聴覚、触覚等の感覚を使って情報を集め必要なメッセージを選び、行動に繋げる過程の支援をします。
- ・**認知や行動の手掛かりとなる概念の形成**☞物の属性(色や形、大きさ)や数量、重さ、時間、空間などの概念が(複数の人が共通してもつ考え)理解できる様に支援をします。
- ・**行動障害への予防及び対応**☞感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難さから生じる行動の問題に対して予防や適応の支援をします。(強度行動障害対応)



言語・コミュニケーション

- ・**受容、表出言語**☞言葉やカードを使って相手の気持ちや自分の考えを分かりやすく伝える支援をします。
- ・**コミュニケーション能力の獲得**☞他者と一緒に注意を向けたり、やり取りをする事で、コミュニケーションの力を高める支援をします。
- ・**読み書き能力の向上のための支援**☞障害の特性に応じた読み書きの能力向上の支援をします。



人間関係・社会性

- ・**障害の特性に応じた読み書きの能力向上の支援**☞並行遊び(同じ場所でそれぞれ別の遊びをしている)から大人が介入して行う連合的な遊び(複数の子どもが同じ遊びで関わりながら遊ぶ)、役割分担、ルール等の共同遊びを通じて、社会性の発達の支援をします。
- ・**集団への参加の支援**☞集団に参加するための手順やルールを理解し、集団活動に参加できるように支援をします。
- ・**自己の理解とコントロールの支援**☞自分の行動を理解し、気持ちや感情を上手く調整できるように支援をします。



家族支援

保護者や兄弟間の関わり方や、家庭や学校(保育園、幼稚園)での困りごとを支援するため定期的に面談実施。又保護者の就労や介護負担軽減の為に送迎や延長の対応をします。



移行支援

入学、卒業等のライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備、地域で暮らす為の他者とのつながり、地域への参加(買い物、公園や図書館などの公共施設、公共交通機関の利用)の支援をします



地域支援、連携

在宅で充実した生活が送れるように、相談支援事業所、学校、こども園、併用している他事業所との連携をします。



営業時間

9:00~17:00

(児童発達支援は9:00~13:00)

送迎の有無

学校、自宅送迎あり

(範囲指定あり。保育園、こども園の送迎は不可)



行事



駄菓子屋、買い物学習、フール遊び、収穫体験、フククッキング等、その他季節の行事

職員の質の向上

内部、外部研修を月一回のペースで開催。健康診断、予防接種など

